

2023.5月 180号

ずーっといっしょ

松川町社協だより

※社協だよりはみなさまから頂いている会費で発行しています。



発行
社会福祉法人
松川町社会福祉協議会
〒399-3303
長野県下伊那郡松川町
元大島2930-12
電話 (0265) 36-3778
FAX (0265) 34-1062
印刷所
ユニプリント(株)

<http://www.matsukawa-shakyo.net>


中林 孝人さん (北垣外)
愛犬 トラくん

黒柴のトラと申します。よくやんちゃ
だっって言われるんです。

お父さんのことが大好き！お父さんの
手の中のおやつも大好き・・・♪

わたしの宝物

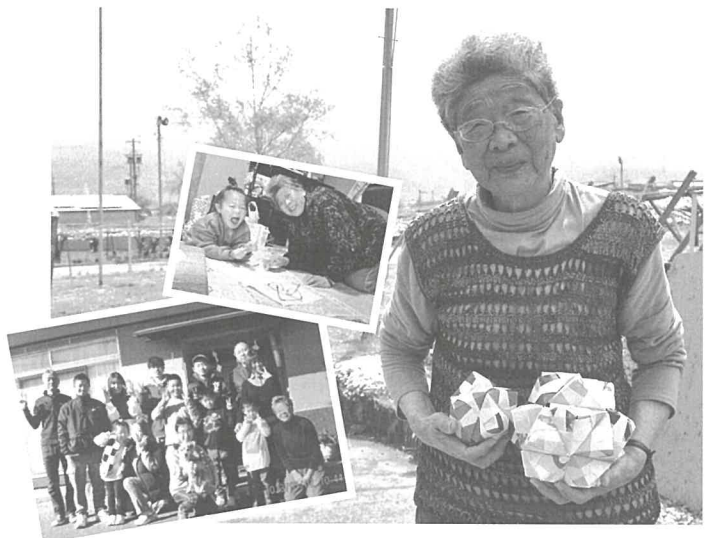
私の宝物は、家族です。一緒に住んでいる
息子夫婦は果樹園を営んでいますので、日中は
外で作業していることがほとんど。お昼ご飯
やお茶の準備、お風呂掃除は私が担当してい
ます。家族の中で役割があるのはありがたい
こと。任せてくれるお母さんに感謝しています。

毎年、お正月や春休みには、ひ孫までみん
な揃ってにぎやかに過ごします。最近、男の子
のひ孫が修学旅行先でお土産を買ってきてく
れました。

元気でいられるのは家族のおかげ。これから
もみんなに感謝しながら過ごしていきたい
です。

桑園中部

宮下 一子 さん (92歳)



思い出の写真がいっぱい♪

丁寧に作られた手づくりの作品と共に♪

目次

①ずーっといっしょリレー／わたしの宝物

②社協会費について

③福祉推進委員一覧

④福祉を考える集会

⑤福祉を考える集会／Hugフリースクール

⑥福祉出前講座

⑦新任職員紹介

⑧ありがとうコーナー／行事予定／

出張ヤギさん／ちおんば

令和5年度 社協会費納入にご協力をお願いします



★ 社協会費とは・・・

社協会費は地域住民同士の支え合い活動やボランティア活動、公的な制度にないサービスなど、町民の皆様が『住み慣れた地域で安心して暮らす』ことができる福祉のまちづくり事業を進める上で大切な財源の一つとなっています。会費を納めていただくことで、社協の事業に財源面からご参加いただくという趣旨でご協力をお願いしております。

決して強制ではありませんが、社会福祉協議会の活動にご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

★ 使いみちは・・・

- ・ ボランティア団体の育成、活動支援
 - ・ 福祉教育の推進、支援〔中央小学校、北小学校、松川中学校、松川高校〕
 - ・ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練〔令和5年9月3日（日）開催予定〕
 - ・ ボランティア横づな、ボランティアの日の活動支援
 - ・ ふれあい広場〔令和5年10月15日（日）開催予定〕
 - ・ 希望の旅〔秋頃実施・・・日帰り〕
- 【外出機会の少ない介護保険認定者・重度身体障がい者、その家族の交流の輪を広げるための小旅行】
- ・ 社協だより発行〔年6回発行〕
 - ・ いちごサロン〔毎月15日 ぷらっとで開催予定〕誰でも参加できるサロン
 - ・ シングルの会〔隔月 開催予定〕一人ぐらし、高齢者世帯の男性の交流会
 - ・ おとなのラジオ体操カード 小・中学校・高校夏休み期間限定ーみんなで子供を見守るためにー

★ 会費区分

一般会員	一世帯	1,000 円
賛助会員	特にご協力いただける個人	2,000 円
特別会員	企業・団体等	8,000 円

令和4年度社会福祉協議会費の総額は

4,143,500 円でした。

住民の皆様をはじめ、多くの会社・事業所など法人の皆様からご協力をいただきました。

誠にありがとうございました。



福祉推進委員一覧

福祉推進委員は、自治会での福祉学習会の開催、ふれあい・いきいきサロンへの参加・支援、地域の身近な情報提供、共同募金や社協会費納入についての協力、社協だよりの配布などにより、自治会の福祉推進の中心的な役割を担っていただくために各自治会に配置をお願いしています。

各自治会の推薦によって、社会福祉協議会会長より委嘱させていただき、任期は2年間です。地域福祉推進のため、ご協力をお願いいたします。



○任期：至 令和6年3月31日

敬称略

自治会	氏 名	自治会	氏 名	自治会	氏 名
古町南部	下平峰雄	下垣外北部	松下恒和	大栢南	浅野眞弘
古町東部	溝口雄一	下垣外中部	杉本 啓	鶴部	原 真弓
古町中部	吉川邦治	下垣外西部	櫻井拓雄	城	片桐雅彦
古町北部	中川智子	下垣外南部	荻原浩司	清泉地一	大木島陽子
新井南部	福澤康孝	南方	高木許之	清泉地上	杉山永子
弥久司	万塩あけみ	北森林県住	高山洋子	清北	伊藤あい子
本町	北澤美智子	宗源原	笠原武明	町谷	細田 武
中央一	平沢 晃	郷原	芝辻洋人	中荒町	岡部町子
中央二	三浦京子	桑園南部	宮澤和弘	上町	青木とも子
宮本	松下忠雄	桑園中部	櫻井秀樹	大沢南部	北原紀子
馬坂	高木雄二	桑園北部	宮下 実	大沢北部	熊岡正志
松川	高坂義宏	桑園東部	片桐幸広	間沢	松脇千穂
新井北部	鈴木律子	大島南部	水野淳美	寺沢	松前芳子
滝の沢	佐藤容子	羽場	大沢浩之	中の村	高坂みどり
広小路	久保田志げ子	大島中部	松尾滋子	福沢	鈴木けい子
宮坂	米山泰利	大島上部	竹村弘子	部奈一	井澤 満
県営上新井団地A	菅沼塩利	檜原	細田文子	部奈二	林 美栄子
県営上新井団地B	西尾美和子	原田	宮澤光子	部奈三	松下恵子
名子原	片桐孝夫	東浦	松下みのる	部奈四	下平克守
北名子	慶本承一	堤原	香山 修	生東区	塩倉智文
北垣外	鎌倉保人	西山	大島義行		
名子中部	吉沢正昭	増野	湯澤徳晴		
名子北部	山口 勝	諏訪形	細田祐司		
城北	前田一一	大栢	橋詰達男		

合計68名

常のはじまり 「やっぱりみんなに会いたいなぁ！話したいなぁ！」

座談会

コロナ禍でも、人と人とがつながれる場づくりに携わってこられた方々からお話をお聞きました

=コロナ禍でもつながる・続ける・始める=



清北サロン 幹事アシスト
前島登志夫氏

清北サロンでは“つながる楽しさ”を大事にしています。これは来る人はもちろん、主催側も同じ。1つの役職に仕事や責任を集中させるのではなく、“出来る人ができることをやる”事で清北サロンはみんなが楽しめる環境を作れたと思っています。

現役世代の参加が少ないというのは事実ですが、自治会の中に気軽に行ってみたい場所があるという事が大切かと思っています。現役世代の方も参加しやすいようなイベントを用意するなど工夫は必要ですね。



いちごサロン スタッフ
小原捷次氏

コロナで来てくれる人がいなくて、悩んだ時もありました。でも“前からやっていることを地道にやっていこうよ”とスタッフみんなで今まで続けてきました。

いちごサロンには役員はいません。毎回スタッフで反省会をした後、次回の内容をみんなで話し合っていて決めています。みんなでやる、作り上げるという姿勢です。そんなスタッフを私は誇りに思っていますよ！



子ども真ん中プロジェクト
代表 下澤綾子氏

コロナ禍で五感マルシェを開催しました。マルシェを通して、コロナ禍だからこそ人とのつながりの大切さを感じる事ができたと思っています。

人とのつながりの大切さを感じたからこそ、みんなにも地域の活動を知ってもらいたい。そんな思いもあって、私が参加しているイベントをSNSにアップしています。

松川を中心に南信州という横のつながりも大切にしながら、“子どもも大人も対話しながら楽しめる場づくり”を今後も行っていくつもりです！

DVD貸出、SNSでの配信あります！！

「放送見逃しちゃった…」「グループのみんなと観て意見交換したい！」
そんな方へ。放送内容をまとめたDVD貸出を行っています。下記事務局へお気軽にお声がけください。

また、右のQRコードから社協公式Facebook、YouTubeの動画をご覧ください
こともできますので、ご都合の良い方をご利用ください。

【お問合せ先】事務局：松川町社協（☎36-3778）



Facebook



YouTube



第40回福祉を考える集会

新しい日

【集会の趣旨】

松川町に住んでいるいろいろな立場の人々が一堂に会し、それぞれの活動の様子や思いや悩み、問題点等を出し合ってお互いに理解しあい、みんなの力で支えあって共に暮らしていけるような地域社会のあり方を考え実践しようとする、住民の自主的な集会です。

上記の趣旨のもと、40回の歴史を重ねてきた福祉を考える集会。今年度もチャンネル・ユーさんにご協力いただき、映像で集会の内容を発信しました。

【第40回福祉を考える集会 趣旨】

去年の福祉を考える集会では「コロナ禍で見えてきたことと新しい活動」というテーマで、コロナ禍でもできることを続けてこられたグループの皆さんのお話しをお聞きしました。お話を受け、運営委員の中から「人とのつながりがいかに大切かを感じる」「身近なつながりの場 地域のサロンに注目したい」との声が上がりました。

今回の集会では、コロナ禍でも工夫しながら開催しているサロンの他、「こんな時だからこそ」と、人とつながれる場づくりに携わってこられた方々からお話をお聞きします。

顔と顔、心と心。“つながる”方法は様々あります。今年で40回を迎える福祉を考える集会。この集会が松川町の皆さんが“つながる”ひとつの場でありますように。

Hugでフリースクール ～社協版～

NPO法人Hugさんで行っているフリースクールの時間を4月から週に1回、社協で持たせていただくことになりました。子どもさんに様々な経験をしてほしい、学生の頃から福祉にふれてほしい、という思いで毎週木曜日の午後の時間に開催しています。

学習内容は、地域の方々とかわれるものや、生徒さんの得意なことを活かしながら福祉を学べるもの等、多様な学びを用意させていただいております。それぞれの生徒さんの個性を尊重しながら、社協ならではの福祉の学びを生徒さんと一緒に楽しく行っていく予定です。

4月のフリースクールでは、生徒さんと一緒にやってみたいことや興味があることについて話し合ったり、得意のイラストやデザインを活かして配食サービスのお弁当の包み紙を描いていただいたりする時間を設けました。「こんなイラストだったら喜んでもらえるかな…」と少し不安そうな表情になりながらも普段の作風とはひと味違う、配食サービス

の利用者様のことを思った素敵な包み紙を作成していただきました。数々の素敵な作品。利用者様のもとへお届けする日が楽しみです。

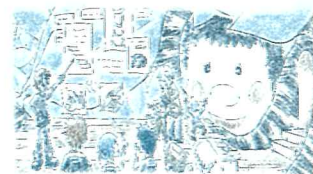


令和5年度版 自治会・団体向け

福祉出前講座メニュー

住民一人ひとりの皆様に福祉についての理解と関心を深めていただき、さまざまな地域の福祉活動を支援していただくことを目的に「福祉出前講座」を開催いたします。自治会やグループでぜひご利用ください。

- 区、自治会のほか、町民の皆様が参加する5名以上のグループで、お申し込みください。
- 講師の派遣について費用はかかりません。
- 土・日・祝日、夜間の開催もご希望により調整させていただきます。※昼間のみ対応の講座もあります。
- 「福祉出前講座」には、松川町社会福祉協議会以外の町内の社会福祉法人等の皆様も、この活動の趣旨にご賛同いただき、講師としてご協力いただいています。



【お申し込み・お問い合わせ】 松川町社会福祉協議会 TEL36-3778

※出前講座申込書は社協ホームページの「福祉学習・広報」のページよりダウンロードできます。 <https://mshakyo.jp/service/publication/>

No	団体・施設名	講座名	実施内容	所要時間	人数の上限	備考
1	松川町社会福祉協議会（事務局）	松川町社会福祉協議会の概要	福祉とは何か、また社会福祉協議会の組織・役割・活動基本方針・活動内容・会費・共同募金等についてお話しさせていただきます。	30分～40分程度	人数制限無し	
2	松川町社会福祉協議会（地域ボランティアセンター）	ボランティアや地域での支え合いについて	ボランティアとは何か、松川町のボランティアの歴史、現在の松川町のボランティア活動の様子や地域ボランティアセンターの役割、地域での支え合いなどについてお話しさせていただきます。	30分程度	人数制限無し	
3	松川町社会福祉協議会（地域ボランティアセンター）	災害ボランティアセンターについて	災害ボランティアセンターの役割、近年の災害と災害ボランティアセンターの運営状況、松川町社協が行う災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の概要などについてお話しさせていただきます。	30分程度	人数制限無し	
4	松川町社会福祉協議会（地域ボランティアセンター）	福祉を考える集いの概要	毎年2月に開催される福祉を考える集会。その年に発表された内容や話し合われた内容を要約してお話しさせていただきます。	30分～40分程度	人数制限無し	
5	松川町社会福祉協議会（社協介護支援センター）	介護サービスあれこれ	家族が「そろそろ介護が必要かな？」と思ったらどこに相談すればいいのか、どのような介護サービスが利用できるのか等、事例を挙げながらわかりやすく説明させていただきます。	60分程度	人数制限無し	
6	松川町社会福祉協議会（ヘルパーステーション）	ホームヘルパーってどんなことをしているの？	ホームヘルパーの仕事について説明させていただきます。	30分～40分程度	人数制限無し	
7	松川町社会福祉協議会（ひまわりの会）	家庭介護の基本技術	寝たきりの方の体位変換、衣服の着脱、排泄介助、車椅子の基本操作、ベッドから車椅子への移乗等、介護する側とされる側を体験しながら、家庭での基本的な介護技術を学びます。	最低でも60分程度	社会福祉センターでの開催の場合は30名程度。その他の会場はご相談ください。	ベッドや車椅子の準備の都合上、開催場所は、できるかぎり社会福祉センターでお願いいたします。
8	松川町社会福祉協議会（デイサービスセンター ひまわり荘）	ひまわり荘の概要	どのような方が利用されているのか、ご利用料金、また施設の概要等を説明させていただきます。	30分程度	人数制限無し	
9	松川町社会福祉協議会（特別養護老人ホーム 松川荘）	松川荘の概要	サービス内容、利用料金、施設の特徴等を説明させていただきます。	30分程度	人数制限無し	
10	社会福祉法人 アンサンブル会	アンサンブルの実践について	障がいを持ちながら地域社会で人生を生きる目的についてお話しさせていただきます。（知的障がい者分野）	30分程度 ※昼間のみ対応となります。	人数制限無し	
11	社会福祉法人親愛の里（親愛の里松川）	障がいのある人の暮らしについて	地域や施設で暮らすための支援の制度や現状について（知的障がい者分野）	30分～60分程度	人数制限無し	
12	介護のかふね	介護用品・福祉用具の上手な活用方法	身体にあった介護用品や福祉用具の選び方、紹介など。	30分～60分程度	人数制限無し	
13	地域包括支援センター（役場）	今から知ろう、介護予防・介護保険	介護予防・介護保険制度の内容や利用方法、相談窓口などについてご紹介いたします。	30分～40分程度	人数制限無し	
14	地域包括支援センター（役場）	権利擁護 ～判断能力不十分な方の金銭管理～	認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方の預貯金管理や、日常生活を送る上で必要な契約など「何かが起こる前」の対応についてお話しします。	30分～40分程度	人数制限無し	
15	地域包括支援センター（役場）	認知症サポーター養成講座	認知症はどういうものか、認知症を患っている方との接し方を学びます。	1時間～1時間30分	5人以上なら何人でも	
16	オレンジカフェ	認知症を誰もがなる病気として気楽に考える。	誰もが認知症にはなりたくないと考えています。しかし実際には、認知症かそうでないかを線引きすることは難しいことです。認知症による物忘れと加齢による物忘れについても明確に区別することはできません。認知症という病気は私たちの人生の一部です。認知症をもっと気楽に誰もがなる病気として考えてみたいと思います。	60分程度	人数制限無し	

新 任 職 員 紹 介



事務局

- 氏名 斉藤和勇
- 趣味 健康な食べ物
- 私の宝物 家族

社会福祉センター管理人として働かせていただくことになりました斉藤和勇と申します。自治会は原田です。職場の皆さんが働きやすい環境整備を心がけたいと思います。



地域ボランティアセンター

- 氏名 橋本多津男
- 趣味 ノルディックウォーキング
- 私の宝物 家族

はじめまして。橋本多津男と申します。地域ボランティアセンターで、地域の皆様と寄り添って働ければ幸いです。

困った時はお互い様の精神で、お客様の立場で常に考え行動したいと思います。



松川荘

- 氏名 熊谷今日子
- 趣味 本
- 私の宝物 家犬もも

はじめまして。熊谷今日子です。4月より松川荘の職員として働かせていただきます。

一日でも早く職場に慣れて働けるよう、精一杯頑張りたいと思います。



ひまわり荘

- 氏名 宮澤克司
- 趣味 旅行・ドライブ
- 私の宝物 御朱印帳

私は、京都・奈良が好きで度々車で出かけていましたが、二年前に仕事を辞めた頃、新型コロナが流行り、自宅で庭手入れの毎日でした。

今回縁あって、利用者の皆様の送迎運転手でお世話になります。



事務局

- 氏名 松下正博
- 趣味 旅行
- 私の宝物 家族

4月から管理人としてお世話になっています。夜勤が主となりますが利用者様、住民の皆様から安心して気軽に頼られる社会福祉協議会の一員として頑張っ参りますので、よろしく願いいたします。



ひまわり荘

- 氏名 金田由華
- 趣味 おでかけ
- 私の宝物 家族

今年度より松川町社会福祉協議会の職員となりました金田由華です。ひまわり荘で看護師として働かせてもらいます。アットホームな雰囲気の職場なので、ご利用者様と一緒に幸せな時間を過ごしたいです。

松川町社会福祉協議会

行事予定

※開催については新型コロナウイルスの影響により、中止となる場合がございます。

- ◆結婚相談所 日時／6月11日(日)・7月9日(日)
午後3時～午後6時
場所／松川町社会福祉センター相談室
- ◆くらしの相談 日時／6月20日(火)・7月21日(金)
午前9時～正午
場所／松川町中央公民えみりあ
- ◆いちごサロン 日時／6月15日(木)・7月14日(金)
場所／まつかわすたいるプラザ「ぶらっと」

ありがとうのコーナー

●匿名様

五〇、〇〇〇円

ありがとうございました
福祉のために大切に
活用させていただきます

ひまわり荘に

ヤギさんが来てくれました

新井のチチヤさん（米山さん）宅から、ヤギのぴいちゃん、ななちゃんがひまわり荘の中庭に出張に来てくれました。

ななちゃんは、マイペースに中庭の草をハムハム…。ぴいちゃんは、終始ご主人様の去った後を見つめ続けている姿がまたかわいく…♡ご利用者様、職員ともに癒しの時間をいただきました。

また来てくれる日をみんなで待っております～！



昔は色んなお家でヤギを飼っていた
んだってね～！

おじいちゃん、おばあちゃん達が懐
かしそうに見守ってくれたよ♪

ちおんば 職員への
ひとりごと

ノーベル文学賞作家の大江健三郎さんが先日亡くなられました。大江の出身地、愛媛の山の中に戦時中、ものすごくかっこいい青年が疎開して来て、女性皆彼のとりこになってしまった。

後の伊丹十三でした。大江は、こんな男性が身近にいれば、自分は恋愛の相手に選ばれないと真剣に悩み、伊丹を恋愛の対象にしない女性と結婚すればいいのだと思いつたそうです。それで大江が言うには「私の妻は伊丹十三の妹であります」

私が高校時代(45年前?)大江が来飯し、講演した時のマクラでした。本題は難しくて、さっぱり分かりませんでした。いい思い出です。ちなみに、井上ひさしさんと山本健吉さんが同行されました。同じ頃、ピンクレディーも来たのですが、行けませんでした。残念……。

T・H